(c)　寄託者は、次のことを行う。

(i)　第二十条(b)に規定する国から受領した加入の申請を事務局長及びすべての加盟国に通報すること。

(ii)　事務局長及びこの条約に署名し、又は加入したすべての国に対し次の事項を通報すること。

新たに行われた署名又は批准書、受諾書、承認書若しくは加入書の寄託及びその署名又は寄託の日

この条約及びその改正の効力発生の日

この条約の廃棄書の寄託、その受領の日及び廃棄が効力を生ずる日

この条約の改正は、その効力が生じた後速やかに、寄託者が公表し、国際連合憲章第百二条の規定に従つて国際連合事務局に登録する。

第十六条

条約第十七条中「理事会」を「機関の事務局長」に改める。

第十七条

条約第二十条を次のように改める。

第二十条

(a)　この条約は、国際連合加盟国である国による加入のために開放しておく。この条約は、当該国については、その加入書が寄託者に寄託された日に効力を生ずるものとし、寄託者は、その旨を事務局長及び機関のすべての加盟国に通報する。

(b)　国際連合加盟国でない国は、寄託者に対しこの条約への加入の申請を行い、かつ、当該申請が機関の加盟国の三分の二以上によつて承認される場合に限り、この条約に加入することができる。この条約は、当該国については、その加入書が寄託者に寄託された日に効力を生ずるものとし、寄託者は、その旨を事務局長及び機関のすべての加盟国に通報する。

第十八条

条約第二十一条を次のように改める。

第二十一条

(a)　いずれの加盟国も、この条約の改正を提案することができる。改正案は、総会の次の会合の少なくとも六箇月前に事務局長に送付する。

(b)　改正案は、総会が審議するものとし、出席し、かつ、投票する加盟国の三分の二以上の多数による議決で決定する。改正案が総会によつて承認された場合には、機関の事務局長は、これをすべての加盟国に送付するよう寄託者に要請する。

(c)　改正は、寄託者が加盟国の三分の二からその改正に拘束されることについて同意する旨の通告を受領した後三箇月で、すべての加盟国について効力を生ずる。

第十九条

条約第二十二条を次のように改める。

第二十二条

この条約の効力発生後五年の期間が経過した後は、いずれの締約国も、寄託者に対して少なくとも一年前に通告を行うことにより、この条約を廃棄することができる。廃棄は、通告の期間が満了した年の翌年の一月一日に効力を生ずるものとし、また、当該国が機関の加盟国として有したすべての権利及び利益の放棄を伴うものとする。

第二十条

第十三回及び第十五回国際水路会議において採択された改正であつて、条約第二十一条3の規定に従つて効力を生じていないものは、今後効力を生じない。

第一条から第二十条までに規定する改正は、条約第二十一条3の規定に従い寄託者が加盟国の三分の二から承認の通告を受領した後三箇月で、すべての締約国について効力を生ずる。

外務大臣　岸田　文雄
国土交通大臣　石井　啓一
内閣総理大臣　安倍　晋三

（右条約の英文）

Article 1

1.　The Heading of the Preamble is amended to read as follows:

"The States Parties to this Convention"

2.　The following paragraphs are added as the new second, third and fourth paragraphs of the Preamble:

***"CONSIDERING** that the International Hydrographic Organization is a competent international organization, as referred to in the United Nations Convention on the Law of the Sea, which coordinates on a worldwide basis the setting of standards for the production of hydrographic data and the provision of hydrographic services and which facilitates capacity building of national hydrographic services;*

***"CONSIDERING** that the vision of the International Hydrographic Organization is to be the authoritative worldwide hydrographic body which actively engages all coastal and interested States to advance maritime safety and efficiency and which supports the protection and sustainable use of the marine environment;*

***"CONSIDERING** that the mission of the International Hydrographic Organization is to create a global environment in which States provide adequate and timely hydrographic data, products and services and ensure their widest possible use; and"*

Article 2

Article II of the Convention is amended to read as follows:

"The Organization shall have a consultative and technical nature. It shall be the object of the Organization:

(a)　*To promote the use of hydrography for the safety of navigation and all other marine purposes and to raise global awareness of the importance of hydrography;*

(b)　*To improve global coverage, availability and quality of hydrographic data, information, products and services and to facilitate access to such data, information, products and services;*

(c)　*To improve global hydrographic capability, capacity, training, science and techniques;*

(d)　*To establish and enhance the development of international standards for hydrographic data, information, products, services and techniques and to achieve the greatest possible uniformity in the use of these standards;*

(e)　*To give authoritative and timely guidance on all hydrographic matters to States and international organizations;*

(f)　*To facilitate coordination of hydrographic activities among the Member States; and*

(g)　*To enhance cooperation on hydrographic activities among States on a regional basis."*